



第9回全国大会

プログラム

2013年8月29日(木)・30日(金)

広島修道大学



後援：全国大学コンソーシアム協議会、広島県教育委員会

日本リメディアル教育学会

The Japan Association for Developmental Education

ようこそ中国・四国地方へ、そして広島へ

中国・四国支部会 支部長
谷川 裕稔(四国大学)

この度、日本リメディアル教育学会第9回大会を、広島修道大学にて開催することになりました。中国・四国地方では、初めての全国大会となります。これを中四国の中核都市である広島で実施できますことを、たいへん嬉しく存じます。

第9回全国大会は、8月28日のプレイベント(広島 YMCA 国際文化センター)を皮切りに、29日・30日(広島修道大学)と、都合3日間実施されます。2日間(29日・30日)の大会には、講演2件、シンポジウム2件、課題セッション8件(発表25件)、一般発表56件などが予定されており、たいへん盛りだくさんなものになっています。本大会の発表・研究内容が、皆様方にとって有意義なものになることを切に祈っております。



全国大会のテーマ

<< 学校教育のトータルプロデュース >>

全国大会テーマ解説

第9回大会実行委員長
中園 篤典(広島修道大学)

現代の大学教育には、多くの問題が山積しています。実行委員会は、これらを大学単独では解決することが難しいと判断し、大会テーマを「学校教育のトータルプロデュース」としました。本大会では、大学生の学力低下を学校教育全体に関わる問題と考えた上で、小中高大の協力関係に関する問題提起をいたします。

そのため、このテーマに関する有識者として秋山 卓也氏(文部科学省高等教育局)、小河 勝氏(大阪府教育委員会)を迎えた講演会を企画いたしました。また、広島県・鳥取県・島根県の教育委員会にも協力をいただき、中学・高校の教諭と大学教員が意見交換を行うシンポジウムも開催いたします。

これら実行委員会企画とは別に、各専門部会が独自にテーマを設定した「課題セッション(ミニシンポジウム)」、テーマに縛りのない「一般研究発表」も実施いたします。今後の大学教育のあり方について関心をお持ちの多くの方にご参加いただければ、望外の幸せです。

1. 全体スケジュール

1日目：8月29日（木）

9時30分～	受付開始
10時00分～11時30分	課題セッション／一般発表
11時30分～12時30分	昼食・休憩
12時30分～13時00分	総会
13時00分～13時20分	開会式
13時20分～14時20分	特別講演
14時20分～15時00分	企業セッション
15時00分～15時20分	休憩
15時20分～17時20分	シンポジウム1／課題セッション／一般発表
17時20分～	情報交換会会場へ移動
19時00分～	情報交換会 会場：グランドプリンスホテル広島

○ 総会

日本リメディアル教育学会会員の方は総会にご参加ください。

○ 情報交換会場への移動

広島修道大学から情報交換会会場であるグランドプリンスホテル広島まで直行バスを用意しています。

○ 情報交換会場からの移動

情報交換会会場であるグランドプリンスホテル広島から JR 広島駅近くまで直行バスを用意しています。

また、グランドプリンスホテル広島から広島市内行きの無料バスがあるとのことです。

2日目：8月30日（金）

9時30分～	受付開始
10時00分～12時00分	シンポジウム2／一般発表
12時00分～13時00分	昼食・休憩
13時00分～14時30分	課題セッション／一般発表
14時30分～14時50分	休憩
14時50分～16時20分	招待講演
16時20分～16時30分	閉会式

○参加者へのお願い

1. 本会発表に関する記録（撮影・録音・録画）について
日本国の著作権法が規定している範囲以外で利用される場合は、発表者の許可をとってください。
2. SNSの利用について
生産的な学問的議論のため、不適切な個人攻撃を避けて下さい。
また、SNS等への投稿を望まない発表は、発表開始時にお伝えします。
※Twitterにおけるハッシュタグは#jade9とします。
3. 報道関係者の取材は、事前に実行委員会（大会本部）に届け出てください。

○発表者へのお願い

発表に関する記録（撮影・録音・録画）やSNS等での言及に問題が生じる恐れがある場合は、発表者ご自身で参加者に記録等をしないよう指示をしてください。

※その他、検討が必要な場合は、実行委員会（大会本部）が随時判断します。

2. プログラム

1日目：8月29日（木）	
10時00分～11時30分	
課題セッション・ICT活用教育部会（1）	教室 5102【1F】
統一テーマ：ICTを活用した入学段階の学力確保に向けて	
セッションテーマ：到達度・プレイスメントテスト	
司会：小松川 浩（千歳科学技術大学）	
1. 山梨大学におけるプレイスメントテスト 佐藤 眞久, 滝口 晴生, 小俣 昌樹, 吉川 雅修, 伊藤 亜希子, 宮原 大樹, 日永 龍彦（山梨大学）	
2. プレイスメントテスト実施方法に関する一考察 仲道 雅輝, 瀧本 笑子, 平田 浩一, 藤岡 克則, 秋山 英治, 庭崎 隆, 山崎 哲司, 田中 寿郎（愛媛大学）	
3. 全学を対象とした入学時基礎力調査の試行的実施 中嶋 輝明, 片岡 徹, 松浦 年男, 金子 大輔, 野原 克仁（北星学園大学）	
課題セッション・英語部会	教室 5301【3F】
統一テーマ：リメディアルからグローバル人材育成へ	
司会：牧野 眞貴（近畿大学）	
指定討論者：浅野 享三（南山大学短期大学部）	
1. グローバル英語学習とリメディアル教育の連携でグローバル人材育成へ 林 裕子, 小野 博（福岡大学）	
2. 基礎固めをねらうアウトプット重視の英語授業 山内 真理（千葉商科大学）	
3. リメディアルクラスでの10-Minute Writing 山本ソリス 梓（立正大学）	
4. グローバルに意識を変えるためのトップダウンからのカタカナ利用 出野 由紀子（東洋大学）	

1日目：8月29日（木）	
10時00分～11時30分	
一般発表・学習支援（1）	教室 5302【3F】
<p>◎1. 学びを促す「分かりにくい」話し方 福地 俊夫, たなか よしこ, 河住 有希子（日本工業大学）</p> <p>2. 学習支援をめぐる支援者の実践 （学習支援センターにおける学生と支援者の関係から見た一考察） 佐野 市佳（関西学院大学）</p> <p>○3. 化学に不安を持つ学生に対する学習支援の試み ―工夫を重ねて― 高梨 香織, 島森 美光, 高木 英利（北海道薬科大学）</p>	
一般発表・英語（1）	教室 5303【3F】
<p>◎1. メタ言語知識を育成する学習英文法の開発に向けて 岡田 圭子（獨協大学）, 永井 典子（茨城大学）, 中西 貴行（常磐大学）, 綾野 誠紀（三重大学）</p> <p>2. 英語リメディアル教育での指導方法 田中 深雪（大東文化大学）</p> <p>○3. リメディアル教育を必要とする学習者への理学療法分野ESP指導 山岡 華菜子（近畿大学）</p>	
一般発表・理数系（1）	教室 5304【3F】
<p>◎1. マイクロスケール実験の手法を用いたリメディアル化学教育 中川 徹夫（神戸女学院大学）</p> <p>2. 日本各地で発見される「理科の時代」の物理・化学他の「科学授業」の筆記 小林 昭三, 興治 文子（新潟大学）</p> <p>○3. 大学初年級数物系科学教育における授業改善の試み 田中 忠芳（金沢工業大学）</p>	

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

1日目：8月29日（木）	
10時00分～11時30分	
一般発表・その他（1）	教室 5305【3F】
◎1. 学士課程教育のグランドデザインに基づく初年次・2年次必修科目「キャリアデザイン」	近藤 伸彦（大手前大学）
2. 高大接続の現状と今後に向けて	立山 賢太郎, 中原 淳（日本公文教育研究会）
○3. 社会福祉士養成教育におけるリメディアル教育の必要性と産学連携の取り組み	辰巳 佳寿恵（大阪体育大学）, 上妻 文廣（教育開発出版株式会社）, 望月 誠, 北條 毅（株式会社 ケーエスコーポレイション）
一般発表・その他（2）	教室 5306【3F】
◎1. 外部評価を取り入れながら行う教員間連携授業取り組みについての実践報告	松本 幸一（九州国際大学）
2. 英語学習に対する自己効力感とプレゼンに対する自己効力感の関係性に関する初期的研究	石井 研司（立命館大学）, 中村 紘子（武庫川女子大学）
○3. 入学前リメディアル教育（eラーニング）における、学習タイプ別傾向と分析	太田 義器（摂南大学）
11時30分～12時30分	昼食・休憩
12時30分～13時00分	総会
13時00分～13時20分	開会式
	教室 5102【1F】

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

1日目：8月29日（木）	
13時20分～14時20分	
特別講演	教室 5102【1F】
特別講演	
司会：矢田部 順二（広島修道大学）	
講演：「学校教育全体における大学教育の位置づけ」	
秋山 卓也（文部科学省・高等教育局高等教育企画課・高等教育政策室室長補佐）	
14時20分～15時00分 企業セッション	教室 5102【1F】
15時00分～15時20分 休憩	
15時20分～17時20分	
シンポジウム1	教室 5102【1F】
「学力と学ぶ力のトータルプロデュース」	
司会：御園 真史（島根大学）	
1. 企画の趣旨説明・登壇者紹介	
	御園 真史（島根大学）
2. 初等教育と連携した高校版リメディアル教育の展開	
－島根県奥出雲地域の取り組みから－	
	佐藤 誠（島根県立横田高等学校）
3. 鳥取県の高等学校教育における学習科学の知見の導入	
－知識構成型ジグソー法の習得を通しての授業改革－	
千代西尾 祐司（鳥取県教育委員会事務局 高等学校課高校教育企画室 指導主事）	
4. 高大の接続教育を考える	
－大阪府教育センター附属高等学校の実践より－	
	椋本 洋（立命館大学）
5. ディスカッション	

1日目：8月29日（木）	
15時20分～16時50分	
課題セッション・ICT活用教育部会（2）	教室 5301【3F】
統一テーマ：ICTを活用した入学段階の学力確保に向けて	
セッションテーマ：ポートフォリオ活用	
司会：望月 雅光（創価大学）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 創価大学における電子学習ポートフォリオを活用した言語学習支援の取り組み 鈴木 光子, 福田 衣里（創価大学） 2. 短期大学におけるポートフォリオシステム導入と授業との連携 加藤 竜哉, 藤平明彦 アンドリュー（桜の聖母短期大学）, 山川 広人, 石田 雪也, 小松川 浩（千歳科学技術大学） 3. ポートフォリオを活用した初年次キャリア教育での学習指導 石田 雪也, 山川 広人, 小松川 浩（千歳科学技術大学） 	
15時20分～17時20分	
一般発表・日本語（1）	教室 5302【3F】
<p>◎1. 教養科目と専門科目の連携による授業実践と文章表現力の向上について 塚越 久美子, 谷口 尚弘, 前田 憲太郎, 梶谷 崇（北海道工業大学）</p> <p>2. ディベートの作法を生かした作文指導の試み 大野 早苗（順天堂大学）</p> <p>3. 創価大学における共通科目「学術文章作法」の全学必修化に向けた取り組み 山下 由美子（創価大学）</p> <p>○4. 日本語科目の授業開始時と終了時のCan-do 調査結果 田島 ますみ（中央学院大学）, 佐藤 尚子（千葉大学）</p>	

一般発表座長：◎は2, 3, 4番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

1日目：8月29日（木）	
15時20分～16時50分	
一般発表・理数系（2）	教室 5303【3F】
◎1. グラフ軽視からグラフ重視への数学リメディアル教育	矢島 彰（大阪国際大学）
2. 医療従事者養成における化学教育の必要性	神崎 秀嗣（京都大学）
○3. モデル化で学ぶ数学の有用性	井上 秀一（帝京大学）
一般発表・学習支援（2）	教室 5304【3F】
◎1. 高大連携授業への挑戦	高階 悟（秋田県立大学）
2. 学習意欲および学習理解をうながす課外学習会「学ステ」	山本 祐実, 西川 智絵, 栗尾 和佐子, 安原 智久, 柳田 一夫, 中村 三孝, 曾根 知道（摂南大学）
○3. リメディアル教育・初年次教育の連携と学習支援への展開	杉森 公一（金沢大学）, 岡野 大輔, 側垣 順子（金城大学）

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

1日目：8月29日（木）	
15時20分～16時50分	
一般発表・英語（2）	教室 5305【3F】
<p>◎1. 学習者心理に配慮したシャドーイング教授法の提案 濱田 陽（秋田大学）</p> <p>2. An Online Environment for Raising Awareness of English Pronunciation PORTER Mathew（広島文教女子大学）, Azusa Okada（広島修道大学）, Jacob Lawrence（広島文教女子大学）</p> <p>○3. 高校生のリメディアルのためのシャドーイングを中心とした教材の開発 古田 篤子（元 関西大学）</p>	
一般発表・その他（3）	教室 5306【3F】
<p>◎1. 学生の自己教育力を育てるための学習者特性を記載した個票 野崎 浩成（愛知教育大学）, 河住 有希子（日本工業大学）, 山川 広人, 三宮 秀樹, 小松川 浩（千歳科学技術大学）</p> <p>2. 短期大学における基礎教養ゼミの実践と評価 小林 佐知子, 矢田貝 真一（大垣女子短期大学）</p> <p>○3. 地方短期大学における学生の主体的参加を高める入学準備プログラムの開発 渋谷 郁子, 杉原 亨, 石川 拓次, 前澤 いすず, 岩田 昌子（鈴鹿短期大学）</p>	
16時50分～17時20分 休憩	
17時20分～	情報交換会会場へ移動（バス）
19時00分～	情報交換会（グランドプリンスホテル広島）

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

2日目：8月30日（金）

10時00分～12時00分

シンポジウム2

教室 5102【1F】

「言語教育のトータルプロデュース」

司会：酒井志延（千葉商科大学）

1. 企画の趣旨

朝比奈 なを（フリーライター）

2. 問題提起

酒井 志延（千葉商科大学）

3. 地方私立大学における英語教育の取り組み

大澤 真也（広島修道大学）

4. 学力調査等から見える本県生徒の学力の状況

青木 真智子（広島県教育委員会 義務教育指導課）

5. 英語教育における本県の取り組みと生徒の学習状況

大道 伸幸（広島県教育委員会 高校教育指導課）

6. 質疑応答・ディスカッション

10時00分～11時30分

課題セッション・日本語部会

教室 5301【3F】

統一テーマ：専門科目を学ぶための言語力育成（学習を育てる言語力）

司会：たなか よしこ（日本工業大学）

1. 教師になるための専門科目を学ぶ言語

小山 義徳（千葉大学）

2. 情報技術者になるための専門科目を学ぶ言語

矢島 彰（大阪国際大学）

3. 外国人に日本語を教えるための専門科目を学ぶ言語

丸山 敬介（同志社女子大学）

2日目：8月30日（金）	
10時00分～11時30分	
一般発表・英語（3）	教室 5302【3F】
◎1. 参加表現の楽しさ要因をふまえた望ましい英語授業の枠組 鈴木 政浩（西武文理大学）	
2. TOEIC スコア 280 以下の学生たちのプレゼンテーションへの道のり 山本 成代（創価大学）	
○3. 「学習支援型英語テスト」における語彙項目の検証 内田 富男（明星大学）	
一般発表・学習支援（3）	教室 5303【3F】
◎1. 学習支援センターのスタッフ業務および研修会の取り組み 石毛 弓（大手前大学）	
2. 問いをベースにした講義科目の実践 赤堀 侃司（白鷗大学）	
○3. 多様な大学生の学習支援ニーズに応えるかかわりとは 下坂 剛（四国大学），谷川 裕稔（四国大学短期大学部）	

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

2日目：8月30日（金）

10時00分～11時30分

一般発表・ICT活用教育

教室 5304【3F】

- ◎1. 大学生の状況認識力の向上を目的としたICレコーダ訓練の効果について
辻 洋一郎（桃山学院大学）
2. デジタル表現技術者養成プログラムにおける修了研究の評価方法の検討
古賀 崇朗, 藤井 俊子, 田代 雅美, 米満 潔, 河道 威,
永溪 晃二, 久家 淳子, 時井 由花, 田口 知子,
高崎 光浩, 中村 隆敏, 角 和博, 穂屋下 茂（佐賀大学）
- 3. Moodle の利用が学業成績に与える影響
中西 大輔（広島修道大学）

一般発表・その他（4）

教室 5305【3F】

- ◎1. アクティブラーニング授業を推進するための教材作成と学修支援・評価について
穂屋下 茂, 藤井 俊子, 古賀 崇朗, 早瀬 博範（佐賀大学）
2. リメディアル教育における“表現の基礎”の重要性について
森友 令子（大阪国際大学）
- 3. ICT を活用した来日前に役立つ留学生のための日本語教材
早瀬 郁子, 城 保江, 久家 淳子, 早瀬 博範, 穂屋下 茂（佐賀大学）

2日目：8月30日（金）	
10時00分～11時30分	
一般発表・その他（5）	教室 5306【3F】
◎1. フィンランドにおけるリメディアル教育	寺田 貢（福岡大学）
2. ひとつの大学の廃校を通じて日本の大学像を再考する	鷲北 貴史（高崎経済大学）
○3. 中規模私立大学の留学生担当教員が抱える諸課題	永岡 悦子（流通経済大学）
11時30分～13時00分	昼食・休憩
13時00分～14時30分	14時50分～16時20分
招待講演	教室 5102【1F】
司会：谷川裕稔（四国大学）	
講演：「義務教育と高校・大学教育との連携」	小河 勝（大阪府教育委員）

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

2日目：8月30日（金）

~~14時50分～16時20分~~

13時00分～14時30分

課題セッション・学習支援部会

教室 5102【1F】

統一テーマ：さまざまな学習支援

司会：高橋 大介（沖縄科学技術大学院大学）

1. 教材は紙とペンとヒト

—モチベーションにフォーカスした学習支援の実践—

中西 勝彦, 鬼塚 哲郎（京都産業大学）

2. 山梨大学工学部における共創学習支援室の効果

岡村 直利（国際医療福祉大学）, 杉山 俊幸, 坂野 斎, 宮原 大樹（山梨大学）

3. OJT 活動を通じた学生リーダー育成の試み

—名桜大学数理学習センターの事例—

大城 真樹, 宮城 圭介, 野平 奈那（名桜大学）,

古内 保奈美（沖縄ゼロックス株式会社）,

高橋 大介（沖縄科学技術大学院大学）, 小田 五月（名桜大学）

課題セッション・理数系部会

教室 5301【3F】

統一テーマ：高校理数分野の改訂指導要領と大学での対応

司会：岩崎 光伸（近畿大学）

1. 新学習指導要領 —理科（物理）—への期待

小野田 正之助（近畿大学）

2. 大学における数学の学び直しについて（数学の活用力を育成する観点から）

五島 譲司（新潟大学）

3. 高等学校新設科目「数学活用」について（「数学活用」的科目のすすめ）

萩尾 由貴子（久留米大学）

2日目：8月30日（金）

~~14時50分～16時20分~~

13時00分～14時30分

課題セッション・教職協働部会

教室 5302【3F】

統一テーマ：学びを紡ぐ教職協働とは

司会：椋本 洋（立命館大学）

1. 教員・職員・学生が協働するeラーニング教材制作
米満 潔, 穂屋下 茂（佐賀大学）
2. 3. 全学的な教学機関のFD推進事務局を担う職員の役割
－ 高大接続教育支援の実践から －
吉岡 路（立命館大学）
3. 「高等教育に関する専門職員」の業務にみる教職協働の実践例
（競争的資金申請と教育広報）
児玉 英明（京都三大学教養教育研究・推進機構）

課題セッション・ICT活用教育部会（3）

教室 5303【3F】

統一テーマ：ICTを活用した入学段階の学力確保に向けて

セッションテーマ：入学前後のリメディアル教育

司会：穂屋下 茂（佐賀大学）

1. 学力試験を課さない入試区分合格者に対するe-Learningを活用した入学前教育の実践
森川 修, 山田 貴光, 小山 直樹, 古塚 秀夫（鳥取大学）
2. e-TOEIC コース開講に向けてのシステム構築 ～佐賀大学版Pre-TOEICの実施～
藤井 俊子, 早瀬 博範, フェルナー・テリー, マイヤーホーフ・アンドリュウ,
久家 淳子, 福崎 優子, 田代 雅美, 穂屋下 茂（佐賀大学）
3. 共通基盤システムを利用した入学前後におけるリメディアル教育から基礎教育への繋がり
湯川 治敏, 中崎 温子（愛知大学）

2日目：8月30日（金）

~~14時50分～16時20分~~

13時00分～14時30分

一般発表・英語（4）

教室 5304【3F】

◎1. 多様な英語力の学生が混在する大学3年生クラスにおける携帯電話を利用したスピーチ指導実践報告

牧野 眞貴（近畿大学）

2. 英語学習に対する不安軽減要因が学習意欲におよぼす影響についての検証

平野 順也（熊本大学），鈴木 政浩（西武文理大学），
石井 研司（立命館大学），牧野 眞貴（近畿大学）

○3. 小中高大連携の英語教育における大学の役割

松本 由美（玉川大学）

一般発表・日本語（2）

教室 5305【3F】

◎1. 学習者の主体的な学びへの導入方法としての「観察」

久川 伸子（東京経済大学）

2. 「主題を設定して行う学習」を通じたプレゼンテーション能力の育成

船木 鉄平（鹿児島県立垂水高等学校）

○3. 学生の言語活動をどう観察しどう関わるか

河住 有希子，福地 俊夫，たなか よしこ（日本工業大学）

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

2日目：8月30日（金）	
14時50分～16時20分 13時00分～14時30分	
一般発表・その他（6）	教室 5306【3F】
<p>◎1. 学習言語の育成を目的とした融合科目「情報英語」の教室活動 たなか よしこ, 河住 有希子, 福地 俊夫（日本工業大学）, 馬場 眞知子（東京農工大学）</p> <p>2. アメリカの大学生と卒業生に求められるコミュニケーション能力 青柳 達也（福岡大学）</p> <p>○3. 「協同学習」を取り入れたグループ学習における人間関係づくりと学習への動機付け 高田 悦子（大阪商業大学）</p>	
16時20分～16時30分 休憩	
16時30分～16時40分 16時20分～16時30分 閉会式	教室 5102【1F】

一般発表座長：◎は2，3番目の発表の座長、○は1番目の発表の座長

JADE 第9回全国大会実行委員会

学会会長

穂屋下 茂 (佐賀大学)

学会ファウンダー

小野 博 (福岡大学)

大会実行委員長

中園 篤典 (広島修道大学)

中国・四国支部会長

谷川 裕稔 (四国大学)

実行委員 (中国・四国支部会)

秋山 英治 (愛媛大学)

大澤 真也 (広島修道大学)

加渡 いづみ (四国大学)

亀崎 澄夫 (広島修道大学・非会員)

下坂 剛 (四国大学)

中西 大輔 (広島修道大学)

中村 朋子 (広島国際大学)

濱谷 義弘 (岡山理科大学)

松下 尚史 (岡山理科大学)

御園 真史 (島根大学)

矢田部 順二 (広島修道大学)

実行委員 (九州・沖縄支部会)

江原 由裕 (九州龍谷短期大)

古賀 崇朗 (佐賀大学)

小藪 和剛 (熊本県立大学・支部会長)

藤井 俊子 (佐賀大学)

角 和博 (佐賀大学)

高崎 光浩 (佐賀大学)

中村 隆敏 (佐賀大学)

米満 潔 (佐賀大学・事務局)

協力者 (関西支部会)

児玉 英明 (京都府立大学)

協力者 (関東支部会)

酒井 志延 (千葉商科大学)

宮崎 孝治 (江戸川大学)